

Who am I Workshop



Who am I -From my peers- :

Name: \_\_\_\_\_

A large empty rectangular box for writing.A large empty rectangular box for writing.A large empty rectangular box for writing.

Who am I -From myself- :

A large empty rectangular box for writing.A large empty rectangular box for writing.A large empty rectangular box for writing.

## 概要

4～6人のグループに分かれ、取り組む。

参加者一人にスポットライトを当て、その参加者に対して抱いた「話しやすい」などの実際の関わりから感じた印象や、「人気者そう」などの自分自身のイメージを他の参加者に3つずつ挙げてもらう。

それをグループメンバー全員分行う。

全員分終わった後に、周りからもらった自分の表す言葉の中で気に入った言葉3つを選び、ワークシートの上半分を埋める。

また、自分自身が思う自分を表す言葉も3つ選び、ワークシートの下半分を埋める。

実際のワークショップでは、以前のワークショップで同じグループだった者同士でグループを組み、ある程度参加者同士がお互いを知っている状態で行った。

また、導入として、“Who am I”というゲーム（回答者は、お題が書かれた紙をお題を見ることなく頭の上に掲げ、他の参加者にお題が見えるようにする。回答者以外の全員はお題のヒントを出す。回答者は他のメンバーからもらったヒントを手がかりに、自分のお題が何なのか、つまり“Who am I”を当てる。）を行った。

メインコンテンツに向けて、参加者同士がお互いを知ることを目的とした他、“Who am I”の対象を、全く知らないお題→ワークショップの他の参加者→自分自身、と段階を踏むことで、自分を客観的に捉えられるようになる目的があった。

## 狙い

- ・ 周りから見た“自分”を認識する
- ・ 自分自身が気づいていない自分の特徴を知る
- ・ 自分自身が思っている自分の特長を共有する
- ・ 相手の特長を知り、要素として吸収する
- ・ 他の参加者のことをより理解する